

野口謙蔵

洋画展

生誕 120年

ふるさと蒲生野の情景を描き続けた洋画家野口謙蔵（1901～1944）の生誕120年を記念して、地域の人びとによって継承されてきた、普段は目にする機会が少ない謙蔵の優れた洋画作品を一堂に集め、紹介します。

謙蔵の作風は、洋画の中に日本的な詩情を持つ日本画的洋画と評されました。洋画家渡辺浩三は、野口謙蔵は師の日本画家・平福百穂の「絵は無声の詩である」という信条を受け継いでいるといい、親交のあった歌人前田夕暮は謙蔵の洋画作品を「油絵具で描かれた新しい日本画」と評しています。

郷里の人びととともに生き、周囲から「野謙さん」と呼ばれ、多くの村人に尊敬と誇りをもって親しまれた洋画家野口謙蔵。

彼の作品を愛する地域の人びとのご協力を得て実現した野謙さんの展覧会をお楽しみください。



「蓮」源通寺蔵（上段）
 「石塔風景」喜楽コレクション（中段右）
 「雪後風景」個人蔵（中段中央）
 「がくの花」個人蔵（中段左）
 「温雅大輪」個人蔵（下段右）
 「雪の朝日」竜王ゴルフコース蔵（下段左）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。また、ご来館の際にはマスクを着用し、検温や手指消毒にご協力をお願いいたします。

関連イベント

記念講演「野口謙蔵の画業 -洋画で故郷の姿を描く-」 要申込

令和3年10月9日(土) 午後2時～3時30分

場所:てんびんの里文化学習センター ホール(東近江市五箇荘竜田町583)

講師:高梨純次氏 [(公財)秀明文化財団 理事(MIHO MUSEUM 研究・展示担当)]

※事情により予定が変更になることがあります。最新の情報は、当館のホームページにてご確認ください。



東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 FAX 0748-48-7105 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間/午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

■休館日/月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり

■入館料/大人300円(250円) 小中学生150円(100円) ※ () 内は20名以上の団体料金

■交通機関/・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分

・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分

・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、

湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、

彦根ICから車で約40分



お知らせ 東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館は、施設修繕のため、令和3年11月4日～令和4年3月31日(予定)まで休館いたします。



今、よみがえる
野謙さんの展覧会

「秋ぞらとなんば」 個人蔵

生誕
120年

野口謙蔵 洋画展

120years of birth

令和3年9月11日(土)~11月3日(水)

会期中の休館日/毎週月曜日(9月20日は開館)、9月21日、9月24日

入館料/大人300(250)円、小中学生150(100)円

※()内は20名以上の団体料金

Kenzo
Noguchi

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館